



# 明峰中 小瀬高 中高一貫だより

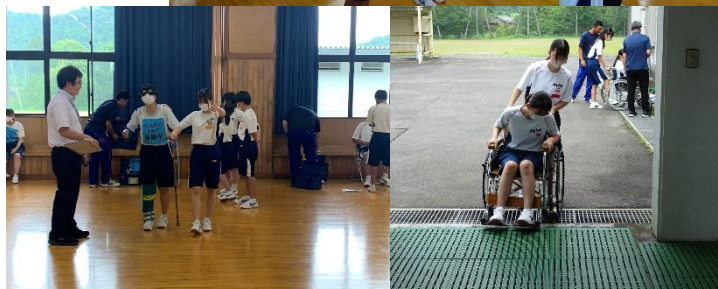


明峰中学校と小瀬高校は、連携型中高一貫校として新たな中高連携を模索し、推進することを通して、「地域の中で歩み、地域に貢献できる生徒」の育成に励んでいます。

## 連携型中高一貫教育 生徒交流事業

6月30日（金）、明峰中の3年生を対象に福祉体験学習を行いました。今回は、小瀬高の福祉コースの2、3年生が講師役を務め、日頃学習した内容を中学生の皆さんに伝達しました。

まずは、高校生が見本となり、シルバーリハビリ体操を行いました。次に、高齢者疑似体験と車椅子体験に分かれて活動しました。どちらの体験でも、高校生が中学生をリードし、和やかな雰囲気の中でも、真剣に取り組むことができました。参加した中学生からは、「とても貴重な体験ができた」「高校生の説明がわかりやすかった」等の感想が寄せられました。中・高互いにとって、とてもよい交流の機会となりました。



その他にも、ふれあい花壇整備等、連携校の生徒が相互に関わる活動に取り組んでいます。これからは、部活動交流などがあります。今後も明峰中と協力して様々な体験を重ねることで、「地域の中で歩み、地域に貢献できる生徒」を育むために尽力いたします。

## 中高一貫教育振興連絡協議会 連携型中高一貫教育推進委員会



5月19日（金）、中高一貫教育振興連絡協議会並びに連携型中高一貫教育推進委員会が開催されました。

ご参加いただいた皆様からは、「中高一貫教育の取組を通して、地域の交流を活性化し、常陸大宮市全体を盛り上げてほしい」「新しいことにもチャレンジしてほしい」「中・高のビジョンを共有しつつ、揃えることと違っていいことを大切にしてほしい」等のご助言をいただきました。

今後の連携事業も『**継承と開拓**』を意識して進めてまいります。